

NEWS LETTER Vol.4



生活道路
対策情報は
こちら

平成30年5月発行

1 PDCAサイクルにより交差点へハンプを設置しました。

Plan



対策検討

入江地区では、地域のみなさんが日常的に利用する生活道路での交通事故が多く発生していました。

特に交差点では、一時停止の無視、速度超過により、出合頭事故が多く発生していたため、「**交差点ハンプ**」による対策が「**入江地区生活道路安全対策協議会**」にて立案されました。

Do・Check



実験実施・効果検証

協議会で立案された「**交差点ハンプ**」について、速度抑制等への効果や近隣の方々への影響を確認するため、昨年9月に2週間の**実証実験を実施**しました。

また、走行速度調査、交通量調査、騒音・振動調査、アンケート調査を実施しました。結果として、**速度抑制効果が高く、地域の皆様からも受け入れられる**ことがわかりました。

Action



対策実施

実証実験で確認された効果から「**入江地区生活道路安全対策協議会**」において、**交差点ハンプ**を本格設置することが決定し、今年1月末に設置が完了しました。

また、実証実験で明らかになった課題として「**夜間における通行の不安**」等があげられましたが、**照明灯や発光する道路鈺を設置し、課題改善も実施**しています。

2 その他の対策

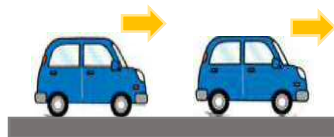


「入江地区生活道路安全対策協議会」で立案された、路肩の拡幅・カラー化(グリーンベルト設置)+センターラインの消去、「ゾーン30」の強調表示も実施しました。

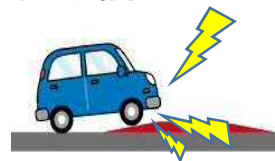
3 対策後の効果検証について

交差点ハンプの本格設置及び、その他の対策の完了を受けて、下記の調査を実施します。また、調査結果については、今年度の「入江地区生活道路安全対策協議会」とNews Letter で地域のみなさんに報告する予定です。

1 走行速度調査



2 騒音・振動調査



4 今後の方針

H30年度の予定

第5回協議会（7月頃）を開催します。

- 今年度の対策箇所を決定します。
- 協議会にて追加対策の検討を行います。

第6回協議会（2月頃）を開催します。

- 本格設置した交差点ハンプの効果検証結果を報告します。
- H31年度の対策検討を行います。

その他

- 安全対策の先進事例として、国土交通省で事例発表します。

H31年度以降の予定

協議会で検討した対策について、実施を進めていきます。
ご協力よろしくお願いたします。



CITY OF SHIZUOKA 静岡市建設局道路部
道路保全課 交通安全施設係
TEL 054-221-1284



国土交通省
中部地方整備局 静岡国道事務所
Shizuoka National Highway Office

国土交通省 中部地方整備局
静岡国道事務所 管理第二課
TEL 054-250-8907

NEWS LETTER Vol.5

生活道路
対策情報は
こちら

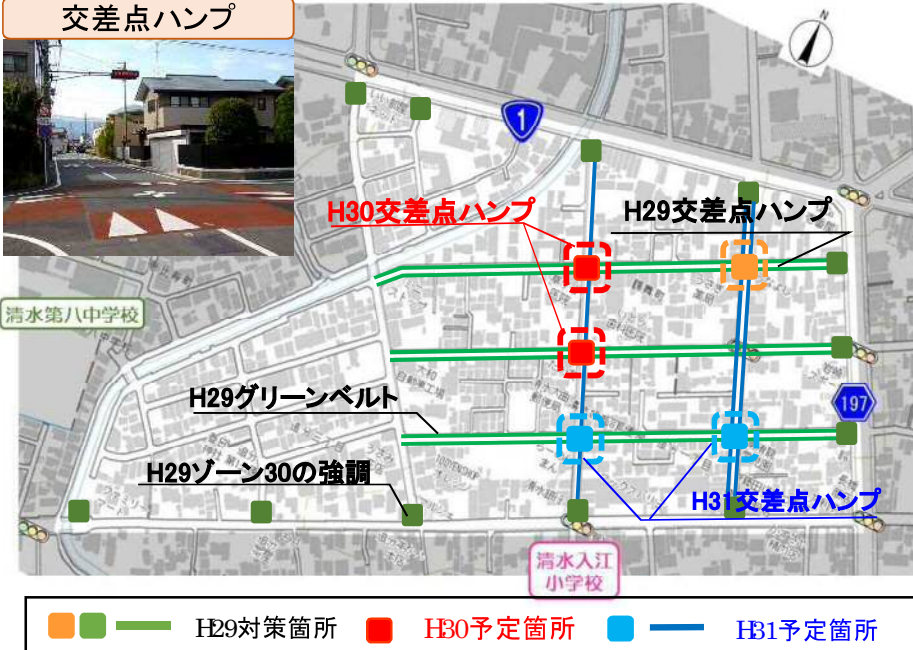


平成30年
9月発行

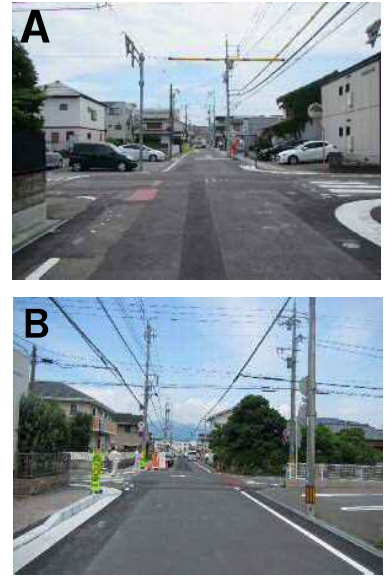
1 第5回入江地区生活道路安全対策協議会を開催しました

①第3回協議会で決定しました対策内容のうち、平成30年度は2箇所の交差点ハンプ設置について承認をいただきました。

交差点ハンプ



H30交差点ハンプ
設置箇所の状況



②連合自治会区域内の危険箇所について、参加者の皆様から意見をいただきました。

いただいた意見をもとに、今後エリアの拡大や対策内容の検討を実施します。なお、協議会を欠席された自治会の方にも別途意見をお聞きする予定です。



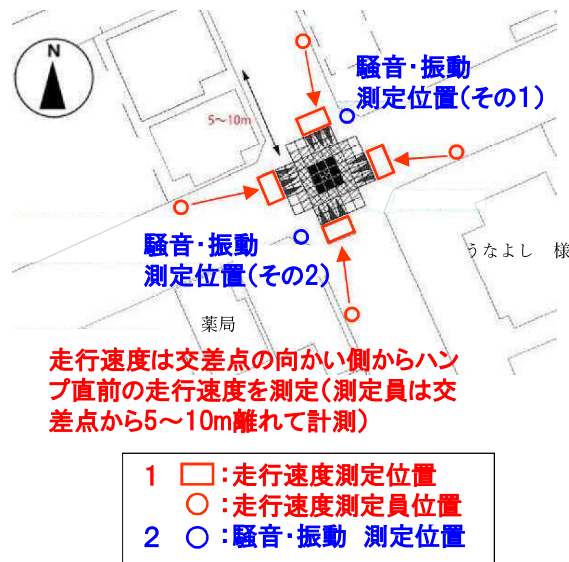
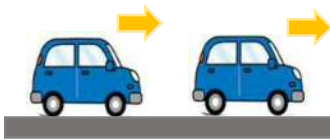
第5回協議会の様子



2 対策後の効果検証について

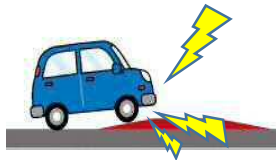
交差点ハンプの本格設置を受けて、下記の調査を9月中旬に実施します。調査結果については、今年度の「入江地区生活道路安全対策協議会」とNews Letterにて、地域みなさんに報告する予定です。

1 走行速度調査



※写真はイメージ
(仮設時の調査の様子)

2 騒音・振動調査



3 今後の方針

H30年度の予定

対策後の効果検証を実施します。

- 9月中旬の調査結果をもとに、効果検証を実施します。

2箇所の交差点ハンプを施工します。

H31年度以降の対策エリア、対策内容を検討します。

- 第5回協議会にていただいた意見をもとに、対策エリアの拡大、対策内容を検討します

第6回協議会(2月頃)を開催します。

- 本格設置した交差点ハンプの効果検証結果を報告します。
- H31年度の対策について意見交換を行います。

H30年度対策イメージ



H31年度以降の予定

協議会で検討した対策について、実施を進めていきます。ご協力よろしくお願いたします。



NEWS LETTER Vol.6

平成31年
3月発行

生活道路
対策情報は
こちら



1 交差点ハンプの効果を確認しました

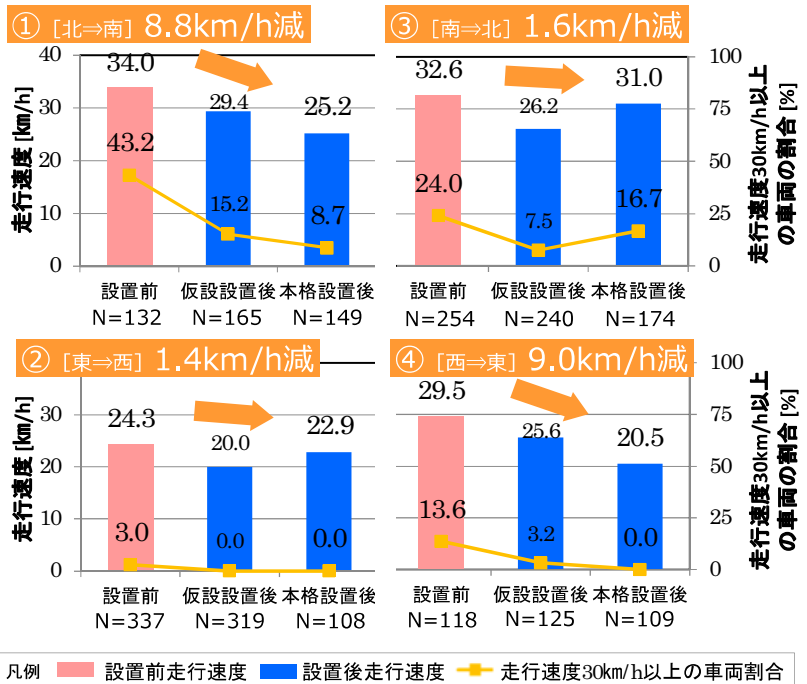
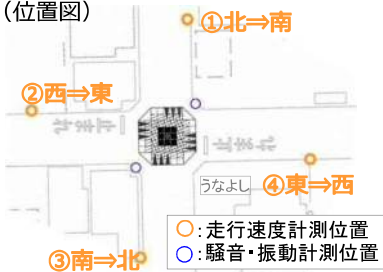
H30年1月末に設置した交差点ハンプについて、H30年9月中旬に自動車の走行速度、騒音・振動について調査しました。

ハンプ設置後は、設置前と比べて、全ての方向で速度が低下し、対策効果が確認できました。また、騒音・振動については、変化がなく、ハンプ設置による悪影響がないことを確認しました。

1 走行速度調査



(位置図)



2 騒音・振動調査



代表地点数値 (単位: dB)	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間
設置前	59	52	33	25
仮設置後	57	50	33	26
本格設置後	57	51	34	26
参考: 基準値	65	60	65	60

設置前後で
変化なし

今後の
取り組み

交差点ハンプの効果が確認できたため、他の速度抑制が求められる危険な箇所への展開を予定します。



2 第6回入江地区生活道路安全対策協議会(1/31)を開催しました

協議会では、**交差点ハンプ**の設置後の効果を報告しました。前回の協議会などで、皆様からいただいた危険箇所について分析した結果を報告し、**新たに取組むエリア**について、ご承認いただきました。

また、埼玉大学大学院 小嶋准教授により「最近の生活道路対策のトレンド」として、スムーズ横断歩道などの対策事例や「**通学路VisionZero**」の取組みについて、ご紹介いただきました。

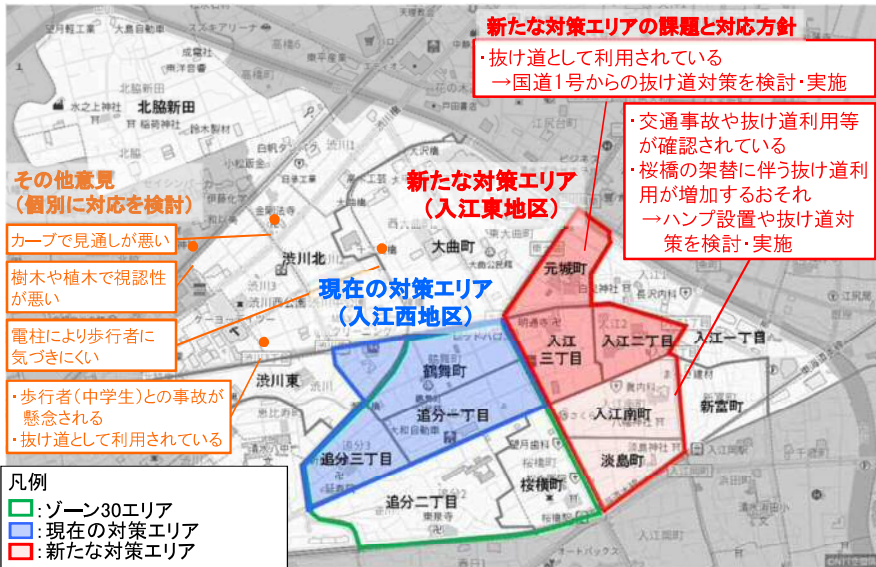
小嶋准教授による講義



通学路の交通安全を子どもと学べる小冊子



新たな対策エリア(入江東地区)と対応方針



通学路VisionZeroHP
(<http://www.iatss.or.jp/visionzero/>)



小冊子のデータもダウンロードできる通学路VisionZeroのサイト、ぜひご覧ください！

3 今後の方針

